

次世代を担う才能あるデザイナーやアーティストの発掘・支援
受賞者とのコラボレーションを目指す、デザインとアートのコンペティション
「TOKYO MIDTOWN AWARD 2025」

東京ミッドタウン(港区赤坂 / 事業者代表 三井不動産株式会社)は、「TOKYO MIDTOWN AWARD 2025 (東京ミッドタウンアワード)」を開催いたします。

今年で18年目を迎える「TOKYO MIDTOWN AWARD」は、東京ミッドタウンが“「JAPAN VALUE(新しい日本の価値・感性・才能)」を創造・結集し、世界に発信し続ける街”をコンセプトに、才能あるデザイナーやアーティストとの出会い、支援、コラボレーションを目指してデザインとアートの2部門で開催するコンペティションです。

アイデアや作品を生み出す『人』にもフォーカスし、受賞を起点として、選出されたデザイナーやアーティストの未来を支援するアワードを目指しています。

受賞者・入選者への支援やコラボレーションの機会創出にも積極的に取り組んでおり、東京ミッドタウンで実施される様々なプロジェクトにおける作品発表の機会やデザインワークの依頼ほか、海外プログラムへの招聘、企業とのコラボレーションプログラムなどを実施しています。

アートコンペ

テーマ : 応募者が自由に設定

募集期間 4月21日(月)~5月12日(月)

東京ミッドタウンという場所を活かしたサイトスペシフィックな作品を募集します。テーマを自由に設定し、都市のまん中から世の中に、そして世界に向けて発信したいメッセージをアートで自由に表現してください。

デザインコンペ

テーマ : THE NEXT EXPERIENCE

募集期間 5月19日(月)~6月30日(月)

デザインはますます領域を拓けています。テクノロジーの進化、価値観の変化、多様化するライフスタイル—あらゆる要素が混在する日常に生きる私たちの、これからの体験とはどんなものでしょうか。未来に向けた、“Next Experience”へのアイデアをジャンルレスに募集します。

その他、各コンペに関する応募資格・方法等の詳細については4Pをご参照ください。

本アワードの特徴

- デザインとアートの2部門で開催するコンペティション。
- 受賞者・入選者への支援、東京ミッドタウン／パートナー企業・機関とのコラボレーションの機会を創出。
- アートコンペ二次審査を通過した6組には、最終審査の実作品制作に向けて100万円の制作補助金を支給。
- グランプリ受賞者へは、副賞として海外プログラムへの招聘・イベント視察の機会を提供。

<掲載時の一般の方のお問い合わせ先>

東京ミッドタウン・コールセンター TEL : 03-3475-3100
東京ミッドタウン・オフィシャルサイト www.tokyo-midtown.com
TOKYO MIDTOWN AWARD ウェブサイト www.tokyo-midtown.com/jp/award/

「TOKYO MIDTOWN AWARD 2025」審査員情報

デザインコンペ、アートコンペともに、昨年に引き続き以下の方々に審査員を務めていただきます。

◆ アートコンペ



金澤 韻
現代美術キュレーター



永山祐子
建築家



林 寿美
インディペンデント・
キュレーター



ヤノケンジ
現代美術作家／
京都芸術大学教授／
ウルトラファクトリー・
ディレクター



©Takahiro Tsushima
脇田 玲
アーティスト／
慶應義塾大学教授

◆ デザインコンペ



倉本 仁
プロダクトデザイナー



篠原ともえ
デザイナー／
アーティスト



菅野 薫
クリエイティブディレクター／
クリエイティブテクノロジスト



©KEI Tanaka
中村拓志
建築家



山田 遊
バイヤー

「TOKYO MIDTOWN AWARD 2025」審査の流れ

◆ アートコンペ



募集／一次審査

応募作品案の中から、二次審査に進む 12 作品を一次審査で選出(書類選考)



二次審査(公開審査)

模型を使っでのプレゼンテーション審査で、最終審査に進む 6 作品を選出、通過者(組)へ制作補助金を支給(各 100 万円/組)



最終審査(公開審査)

東京ミッドタウン プラザ B1 に設置された実作品を審査、各賞を決定



展示

全 6 作品を東京ミッドタウン プラザ B1 に 11 月上旬まで展示

◆ デザインコンペ



募集

提案をイメージ図やコンセプト文で表現し、A3 のプレゼンテーションシート1枚にまとめた作品案を募集



一次審査

二次審査に進む 10 作品を選出、通過者(組)へ制作補助金を支給(各 5 万円/組)



二次(最終)審査

模型を使っでのプレゼンテーション審査で、各賞を決定



展示

全 10 作品(予定)を東京ミッドタウンのパブリックスペースに約 1 年間展示。発表後、実現化サポートを提供

TOKYO MIDTOWN AWARD の受賞者支援とコラボレーション

東京ミッドタウンは、受賞者・ファイナリストの成長を継続的に支援するとともに、コラボレーションの機会を創出していくことに努めています。これまで継続的に実施してきた、東京ミッドタウンでの新作発表やイベントでの起用などの協業機会創出とあわせて、2025 年は、パートナー賞を新設し、様々な企業や団体とのコラボレーションにもチャレンジしていきます。

<これからの受賞者支援一例>

■ DESIGN & ART WALL #TOKYO MIDTOWN AWARD

東京ミッドタウン内の仮囲いをキャンバスに、これまでのアワード受賞者が作品を展示します。

期間:2025 年 3 月 14 日(金)~4 月 13 日(日)

場所:東京ミッドタウン各所



▲DESIGN & ART WALL
#TOKYO MIDTOWN AWARD

■ パートナー賞新設

受賞者・ファイナリストの中からパートナー企業・機関が選出した方へ副賞(※)が授与されます。

※選出数および賞の内容については授賞式にて発表(予定)

<これまでの受賞者支援一例>

■ 商品化および実現化サポート&イベントでのクリエイターとしての起用

デザインコンペ受賞者に向けて、受賞作品の商品化・実現化のサポートや販売、季節イベントにおけるデザインワークの依頼を行っています。



▲MIDTOWN OPEN THE PARK 2024
「このほり GALLERY」

■ 海外プログラムへの招聘・イベント視察

両コンペのグランプリ受賞者に、副賞として作家としての知見をさらに深める機会を提供しています(※社会情勢によって内容の変更あり)。

アートコンペ:ハワイ大学(University of Hawai'i の Department of Art and Art History)が実施するアートプログラムに招聘

デザインコンペ:国際家具見本市「Salone del Mobile Milano (ミラノサローネ)」開催中にイタリア・ミラノへご招待



▲受賞後ハワイ大学アートプログラムに参加したさとうみ子さん(2024 年受賞)

■ 期間限定アートスタジオ「ソノ アイダ #TOKYO MIDTOWN AWARD」

若手アーティストに制作および発表の場を提供し、その成長支援とアートを介した街の新たな賑わいを創出するプロジェクト「ソノ アイダ #TOKYO MIDTOWN AWARD」を「日本橋室町 162 ビル」にて実施し、計 13 組の作家を招聘しました。実施期間:2024 年 2 月 10 日(土)~2025 年 1 月 26 日(日)



▲ソノ アイダ# TOKYO MIDTOWN AWARD

■ 仮囲いアートプロジェクトでのコラボレーション

(仮称)日本橋本町一丁目 3 番計画新築工事用仮囲いアートプロジェクト「NIHONBASHI ART WALL PROJECT」や霞が関ビルディングの外壁工事のために設置された仮囲いをキャンバスにした「KASUMIGASEKI STREET MUSEUM」にて、計 15 組のアワード受賞者が作品を展示しています。



▲日本橋本町一丁目での NIHONBASHI
ART WALL PROJECT

TOKYO MIDTOWN AWARD 2025 開催概要

部門	アートコンペ	デザインコンペ
応募期間	2025年4月21日(月)～5月12日(月)	2025年5月19日(月)～6月30日(月)
テーマ	応募者が自由に設定	THE NEXT EXPERIENCE
	<p>東京ミッドタウンという場所を活かしたサイトスペシフィックな作品を募集します。</p> <p>テーマを自由に設定し、都市のまん中から世の中に、そして、世界に向けて発信したいメッセージをアートで表現してください。</p> <p>展示サイズ：(立体) 約h.250 × w.200 × d.200 cm (平面) 約h.318 × w.400 × d.55 cm</p> <p>※詳細は公式サイトに掲載</p>	<p>デザインはますます領域を広げています。</p> <p>テクノロジーの進化、価値観の変化、多様化するライフスタイル—あらゆる要素が混在する日常に生きる私たちの、これからの体験とはどんなもののでしょうか。</p> <p>未来に向けた、「Next Experience」へのアイデアをジャンルレスに募集します。</p>
出品料	無料	
提出物	未発表の作品案。ジャンルは問いません。	
応募資格	<p>1.個人またはグループ ※1グループ1作品案まで</p> <p>2.国籍は問いません。☒</p> <p>但し、日本語でのコミュニケーションが可能であること、または日本語のコミュニケーションをサポートできる方がいること</p> <p>3.募集締切時点で39歳以下の方</p> <p>4.その他</p> <p>一次審査に通過した場合、下記日程、および事務局の指定する作品展示にかかわる設営撤去等の日時に東京ミッドタウン(六本木)に来館のうえ参加できること</p> <p>・2025年7月9日(水)：二次審査(プレゼンテーションと模型審査)</p> <p>・2025年9月22日(月)：最終審査(実作品の審査)</p> <p>・2025年10月20日(月)：授賞式・レセプション</p> <p>※グループの場合、メンバー全員が条件を満たすこと</p>	<p>1.個人またはグループ ※複数応募可</p> <p>2.国籍は問いません。☒</p> <p>但し、日本語でのコミュニケーションが可能であること、または日本語のコミュニケーションをサポートできる方がいること</p> <p>3.募集締切時点で39歳以下の方</p> <p>4.その他</p> <p>一次審査に通過した場合、下記日程に東京ミッドタウン(六本木)に来館のうえ参加できること</p> <p>・2025年9月25日(木)：二次審査(プレゼンテーションと模型審査) ※最終審査</p> <p>・2025年10月20日(月)：授賞式・レセプション</p> <p>※グループの場合、メンバー全員が条件を満たすこと</p>
応募方法	<p>事前登録の上、Webフォームより作品案を提出</p> <p>※事前登録・Webフォームなどの詳細は公式サイトをご覧ください。</p> <p>www.tokyo-midtown.com/jp/award/art/</p>	<p>事前登録の上、Webフォームより作品案を提出</p> <p>※事前登録・Webフォームなどの詳細は公式サイトをご覧ください。</p> <p>www.tokyo-midtown.com/jp/award/design/</p>
審査方法	<p>・一次審査(6月上旬)</p> <p>提出書類の審査を行い、12点を選出</p> <p>通過者のみメール・お電話にて通知</p> <p>・二次審査(7月9日(水))</p> <p>模型およびプレゼンテーション審査を行い、6点を選出</p> <p>・最終審査(9月22日(月))</p> <p>実作品審査後、各賞・ファイナリストを内定</p> <p>※二次・最終審査は一部公開予定</p>	<p>・一次審査(7月下旬)</p> <p>プレゼンテーションシートの審査を行い、10点を選出</p> <p>通過者のみメール・お電話にて通知</p> <p>・二次審査(9月25日(木)) ※最終審査</p> <p>模型およびプレゼンテーション審査後、各賞・ファイナリストを内定</p>
授賞式	2025年10月20日(月)に開催予定	
賞	<p>グランプリ(1点)：100万円+トロフィー</p> <p>★グランプリ受賞者をUniversity of Hawai'iのアートプログラムに招聘します(社会情勢により内容が変更になる場合があります)</p> <p>準グランプリ(1点)：50万円+トロフィー</p> <p>優秀賞(1点)：30万円+トロフィー</p> <p>○ファイナリスト(3組)には表彰状を贈呈します</p> <p>○最終審査へ進む6組へ、各100万円を制作補助金として支給します</p> <p>※賞金総額：780万円(制作補助金含む)</p> <p>※各賞については「該当なし」となる場合があります</p> <p>※受賞・ファイナリスト作品は、11月上旬まで東京ミッドタウン館内に展示します</p> <p>※受賞者・ファイナリストには、継続的な作品発表の機会提供等を行います</p>	<p>グランプリ(1点)：100万円+トロフィー</p> <p>★グランプリ受賞者を国際家具見本市「ミラノサローネ」開催中にイタリア・ミラノへご招待します(グループの場合は2名まで。社会情勢により内容が変更になる場合があります)</p> <p>準グランプリ(1点)：50万円+トロフィー</p> <p>優秀賞(1点)：30万円+トロフィー</p> <p>○ファイナリスト(7組)には表彰状を贈呈します</p> <p>○二次審査(最終審査)へ進む10組へ、各5万円を制作補助金として支給します</p> <p>※賞金総額：230万円(制作補助金含む)</p> <p>※各賞については「該当なし」となる場合があります</p> <p>※受賞・ファイナリスト作品は、約1年間、東京ミッドタウン館内に展示します</p> <p>※受賞者・ファイナリストには、作品の実現に向けたサポートやコラボレーションの機会提供等を継続的にを行います</p>
パートナー賞 ※新設	<p>受賞者・ファイナリストの中から選出された方に、各パートナーから贈られる副賞</p> <p>※選出数、内容については、授賞式にて発表(予定)</p> <p>※「該当なし」となる場合があります</p>	
審査員	<p>■金澤 韻(現代美術キュレーター)</p> <p>■永山祐子(建築家)</p> <p>■林寿美(インディペンデント・キュレーター)</p> <p>■ヤノベケンジ(現代美術作家/京都芸術大学教授/ウルトラファクトリー・ディレクター)</p> <p>■脇田 玲(アーティスト/慶應義塾大学教授)</p>	<p>■倉本 仁(プロダクトデザイナー)</p> <p>■篠原ともえ(デザイナー/アーティスト)</p> <p>■菅野 薫(クリエイティブディレクター/クリエイティブテクノロジスト)</p> <p>■中村拓志(建築家)</p> <p>■山田 遊(バイヤー)</p>
主催	東京ミッドタウン	
協力	合同会社生活と表現	東京ミッドタウン・デザインハブ、株式会社JDN
後援	University of Hawai'i at Mānoa / Department of Art and Art History	
パートナー ※2025年3月時点	三井デザインテック株式会社	未定

※詳細はウェブサイトをご覧ください

■ This is MECENAT 2024 認定について

昨年実施した「TOKYO MIDTOWN AWARD 2024」は、芸術文化振興による豊かな社会創造活動として「This is MECENAT 2024」に認定されています。2014年から毎年認定を受けており、また、2016年には同協議会が主催するメセナアワードで優秀賞「東京なかつまち芸賞」を受賞いたしました。



THIS IS
MECENAT
2024

「This is MECENAT」は、公益社団法人企業メセナ協議会が主催する、全国各地で企業などが取り組むメセナ活動（芸術文化振興による豊かな社会創造活動）の社会的意義を示すことを目的とした認定制度です。この認定を受けた活動はそのシンボルとして「メセナマーク」が発行され、これまでに純粋な芸術文化支援をはじめ、環境、福祉、地域活性化といった社会課題の解決に向けた取り組みなど、2014年のスタート以降、のべ1,500件以上の活動が登録されています。

東京ミッドタウンについて



東京ミッドタウンは、広大なグリーンと6つの建物からなる複合都市です。街にはさまざまなショップやレストラン、オフィス、ホテル、緑地、美術館などの施設が集まっています。

四季を感じるイベントで季節に寄り添い、いたるところに息づくデザイン・アートや「TOKYO MIDTOWN AWARD」が発掘した若き才能にふれて新たな発見を。そして街に根づくおもてなしで心が解きほぐされていく。

それらを融合させることで訪れた人に、上質で心地よい場所と時間を提供することを目指しています。

<https://www.tokyo-midtown.com/jp/about/>

■ 三井不動産グループのサステナビリティについて

三井不動産グループは、「共生・共存・共創により新たな価値を創出する、そのための挑戦を続ける」という「&マーク」の理念に基づき、「社会的価値の創出」と「経済的価値の創出」を車の両輪ととらえ、社会的価値を創出することが経済的価値の創出につながり、その経済的価値によって更に大きな社会的価値の創出を実現したいと考えています。

また、2024年4月の新グループ経営理念策定時、「GROUP MATERIALITY（重点的に取り組む課題）」として、「1. 産業競争力への貢献」、「2. 環境との共生」、「3. 健やか・活力」、「4. 安全・安心」、「5. ダイバーシティ&インクルージョン」、「6. コンプライアンス・ガバナンス」の6つを特定しました。これらのマテリアリティに本業を通じて取組み、サステナビリティに貢献していきます。

【参考】

・「グループ長期経営方針策定」

<https://www.mitsufudosan.co.jp/corporate/innovation2030/>

・「グループマテリアリティ」

https://www.mitsufudosan.co.jp/esg_csr/approach/materiality/

※なお、本リリースの取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）における2つの目標に貢献しています。

